

# 次世代グループ

## J C ヴィレッジ運営会議 事業計画

東京一極集中に起因する自治体の消滅可能性を示唆している日本は、地域の消費経済や雇用の低下に関連し過度な人口移動を加速させている一方で、経済的理由や利便性の追求ではない、見えざる心の価値観が進化の起点となる転換期を迎えています。国民が多様な雇用形態やライフスタイルを享受できる心あるビジョンと戦略から、質的成長につながり解決策を見出した、良心の循環が生み出される持続可能な次世代社会の構築が必要です。

まずは、持続可能な地域を見出すために、まちの目指すべき方向性や人口の将来展望を捉えた世代別に豊かな暮らしを提案する企画を行い、人びとの価値基準を心の豊かさに変えるストーリーから生きがいや楽しみを創出します。そして、質的成長を高め地域の活性化を図るために、貨幣や日常の生活では得ることができない非日常の体験や生活を追求し、段階的な効果をPDCAサイクルで検証することで、人びとの自立と寛容の変化と成果をまちに創出していきます。さらに、人口の流れを地域に誘引し活性化させるために、多くの世代との交流ができるコミュニティをつくり生活の場を広げることで、共感から良心が循環する人びとのニーズに対応した域内システムを構築します。また、人口減少に起因する自治体の消滅可能性を緩和するために、主体者と連携し課題解決に弊害となりうる施策に取り組むことで、地域経済の自立と持続的成長のモデルを創出します。そして、持続可能な経済システムを地域に普及するために、全国から選定した実践開催地と連携し、まちに山積している課題から心の豊かさを実感できるまちを創り活力ある人材を創出します。

良心の循環から導かれた、心の豊かさが実感できる活力満ちたまちは、人びとの多様な暮らしや個人の持つ力が漲る、希望や創造的な価値に溢れた地域発展の原動力となり、果敢に挑戦し続ける青年の運動が次世代社会を実現させる「心」ある国、日本を創造します。